

①建学理念及び教育の特色

【建学理念】

流通を科学的に研究教育することを通じて、世界の平和に貢献し、真に豊かな社会の実現に貢献できる人材を育成する。

【教育の特色】

「流通・マーケティング」を研究、学ぶということが全学的に共通した教育の大前提であり、学部・学科・コースとも、それぞれの教育特性を活かした切り口で「流通・マーケティング」を学び、さらに常に動態化している第三次産業の市場や生活者の変化に適応でき、使える学問としての「実学」で学ぶことが本学の教育の特色である。

【将来に向けてのビジョン】

大学を取り巻く外部環境・内部環境の想定を超える変化の早さに対応し、本学が勝ち残るための中内学園中長期計画(N-PLAN)を、2010年度からの中長期計画である「RYUKAプラン21」において実施中の内容を包含した上で、本学開学30周年(2017年度)に向けた2012年度～2016年度の5カ年計画として策定。

これまでの教育システムを根本的に見直し、維持するものは維持し、変えるものは大胆な発想で変えることで、ベストな教育システムを構築するための投資と、それを推進する組織・制度の整備を行うことが、中内学園中長期計画(N-PLAN)における最大の目的である。

②沿革

1979(昭和54)年	5月	中内功、流通関係の大学設立構想発表
1984(昭和59)年	3月	流通科学大学(仮称)設立事業計画策定
1985(昭和60)年	6月	流通科学大学設立準備財団設立発起人総会 中内功を設立代表者に選任
1986(昭和61)年	1月	「財団法人 流通科学大学設立準備財団」認可・登記
1987(昭和62)年	12月	学校法人中内学園 寄附行為認可及び流通科学大学認可
1988(昭和63)年	1月	学校法人中内学園設立登記
1988(昭和63)年	4月	流通科学大学 商学部(流通学科/経営学科)開設
1991(平成3)年	12月	寄附行為変更認可及び情報学部設置認可
1992(平成4)年	4月	情報学部(経済情報学科/経営情報学科)開設
1993(平成5)年	12月	寄附行為変更認可及び商学部(ファイナンス学科/サービス産業学科)開設認可
1994(平成6)年	4月	商学部(ファイナンス学科/サービス産業学科)開設
1995(平成7)年	12月	寄附行為変更認可及び大学院(流通科学研究科)設置認可
1996(平成8)年	4月	大学院(流通科学研究科 修士課程)開設
1997(平成9)年	9月	中内記念館(10周年記念事業)竣工
1997(平成9)年	12月	大学院(流通科学研究科 博士課程)設置認可
1998(平成10)年	4月	大学院(流通科学研究科 博士課程)開設
2001(平成13)年	4月	サービス産業学部(観光・生活文化事業学科/医療福祉サービス学科)開設
2004(平成16)年	5月	大阪オフィス開設(大阪駅前第4ビル19階)
2005(平成17)年	3月	商学部サービス産業学科廃止
2006(平成18)年	4月	アスレチック棟(20周年記念事業)竣工
2006(平成18)年	9月	中内功記念館開設(中内記念館を改装)
2006(平成18)年	9月	流通資料館開設
2007(平成19)年	7月	講義棟6(20周年記念事業)竣工
2008(平成20)年	8月	第二クラブハウス竣工
2009(平成21)年	10月	流通科学大学野球場竣工
2010(平成22)年	4月	校歌「神戸の風は」完成
2010(平成22)年	6月	中内功記念館リニューアル
2011(平成23)年	1月	大阪オフィス移転(ハービス OSAKA オフィスタワー8階)
2011(平成23)年	4月	商学部(商学科)開設 ※商学部 流通学科、経営学科、ファイナンス学科を改組 総合政策学部(総合政策学科)開設 ※情報学部 経済情報学科、経営情報学科を改組
		サービス産業学部(観光学科、サービスマネジメント)学科開設 ※サービス産業学部 観光・生活文化事業学科、医療福祉サービス学科を改組
		リテール科学研究所設立
2011(平成23)年	9月	キャッシュレジスター博物館開設

③設置学校等

理事長 中内潤

流通科学大学

所在地:神戸市西区学園西町 3-1

学 長:石井淳蔵

流通科学大学大学院

所在地:神戸市西区学園西町 3-1

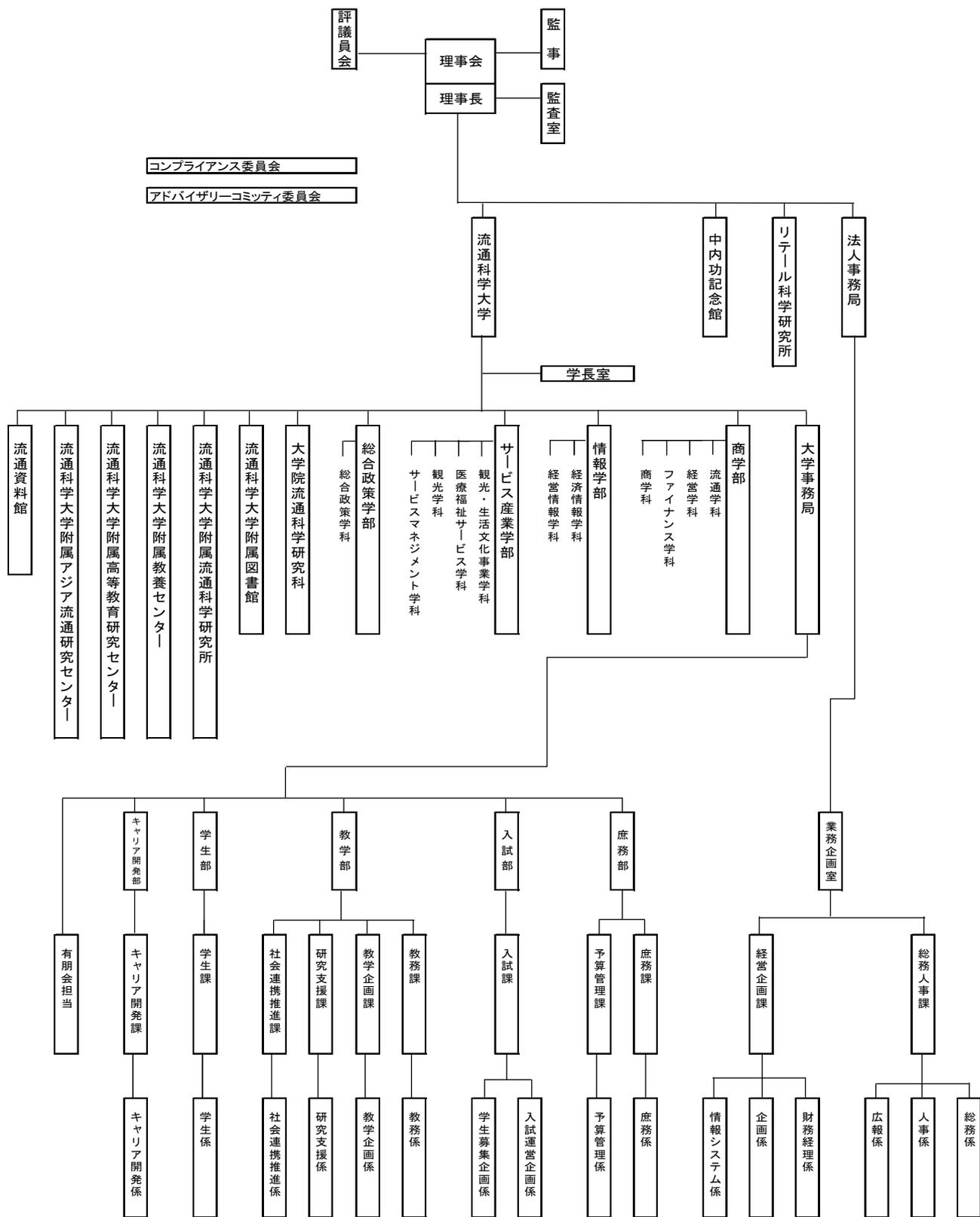
学 長:石井淳蔵

④役員及び教職員に関する情報

(2011.5.1 現在)

理 事	12 名	(うち学内理事)	7 名	(うち学外理事)	5 名		
監 事	3 名	(うち常勤監事)	1 名				
評議員	31 名						
顧 問	1 名						
教 員	113 名	(うち教授)	73 名	(うち准教授)	31 名	(うち講師)	8 名
		平均年齢(教授)	56 歳	平均年齢(准教授)	44 歳	平均年齢(講師)	39 歳
職 員	145 名	(うち正職員)	52 名			(うち助手)	1 名
						平均年齢(助手)	29 歳

⑤学校法人の組織図(2011.4)



⑥法人が関係する会社

1. 会社名 流科サービス株式会社
2. 事業内容 学内のコンビニエンスストア経営、自動販売機の管理等
3. 資本金 50,000千円 (中内学園100%出資)
4. 従業員数等 取締役3名、監査役1名、従業員1名
5. 営業状況 営業収益 10,466千円 経常利益 △559千円  
 なお、コンビニエンスストアは売上高ではなく、FC契約に基づくオーナー収入を営業収益として算出

二	事業の概要
---	-------

## (1) 2011 年度事業報告

### 「募集力」

#### (1) 入試制度

- ・当年度の結果 志願者数 2,370 名（前年度 2,912 名）。
- ・入学者 840 名（前年度 897 名）。

#### (2) 学生募集

- ・東北 3 県（岩手、宮城、福島）の特別指定校 14 校を訪問、3 名が入学。
- ・オープンキャンパス来場者数 1,895 名（前年度比 98.7%、目標達成率 99.7%）。
- ・大学ホームページ内に入試課スタッフブログを開設、情報発信ツールとして更新を継続。（当年度合計 135 回更新）。

#### (3) 一般広報活動

- ・新聞雑誌掲載記事数 322 件（前年度比 105.9%）。
- ・その他媒体掲載件数 162 件（前年度比 101.9%）。
- ・大学ブランディング構築に向けた取組みとして、「流科大は可能性大」をキーワードに広告プロモーションを実施。
- ・海外向け広報としての大学紹介 DVD、パンフレット（いずれも 3ヶ国語版）が 3月に完成。

### 「教育力」

#### (1) 学部改組・新カリキュラム導入への対応

- ・ネイティブ教員を採用し、スピーキング、リスニングの能力向上を目的とした英語会話教育を実施。
- ・3 学部生混合による基礎演習 A クラスを編成し、統一シラバス、共通副教材・資料集による授業を実施。
- ・コース教育、学部教育を補完する正課外活動として TERAKOYA3（公務員講座）を新たにスタートし、総合政策学部生 40 名が受講。
- ・当年度の学部改組に伴う「教育課程等の概要」等について、履行状況報告書を作成し、5月に文部科学省へ提出。

#### (2) 責任ある教育への取組み

- ・改修した階段教室（1111 教室）等を活用し、対話型授業（RyukaWay）を複数教員で推進。

#### (3) 個別施策

- ・AO 入試・指定校推薦入試・公募推薦入試での入学予定者対象の入学前教育を 2 月～3 月にかけて実施（計 436 名参加）。
- ・社会連携プログラムとして「大阪ガス杯（学園都市ゼミ対抗イベント）」「大学ゼミ対抗神戸の魅力発見企画」「日産自動車 LOB 新企画提案」「グリコカレー企画」「中小企業の魅力発信レポート」「KOBE スーベニア企画」「稲美町活性化企画」「兵庫まちあるき企画」（順不同）などを実施。
- ・6 月にもものづくりの新しいアプローチを体験・実践する「デザイン工房」を開設。

- (4) 課外活動の推進による大学の活性化
- ・クラブ加入者数 1,444 名（前年度比 99.0%、目標達成率 96.3%）。
  - ・クラブ加入率 37.5%（目標達成率 101.4%）。
  - ・新入生（2011 年度入学生）のクラブ加入率 45.6%、加入者数 434 名。
  - ・クラブ・サークル加入率 60.2%、加入者数 2,320 名（目標達成率 100.3%）。
  - ・2 月に女子クラブ専用クラブハウス（2 階建て 10 部屋）が完成。
- (5) ルール・マナー遵守
- ・受動喫煙に関する注意喚起等を実施。
  - ・神戸市消防局による救命救急講習会を実施。学生・教職員の参加者合計 153 名（前年度 60 名、前年度比 255.0%）。
- (6) 退学・除籍対策
- ・4 月の下宿生オリエンテーションにおいて、警察による「防犯・護身術セミナー」に加え、学生生活（健康管理等）の諸注意を実施。
  - ・“open space R”（大学生活について相談できる場）の学生スタッフ協力によるメンタルケアを実施。
- (7) 地域交流・ボランティア促進
- ・ボランティア参加者 526 名（前年度比 117.4%、目標達成率 116.9%）  
東日本大震災チャリティイベント、須磨海岸クリーン作戦、須磨楽海海岸文化祭、ともしびボランティア等に参加。
  - ・地域イベント参加件数 61 件（前年度比 148.8%、目標達成率 152.5%）。
  - ・東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県南三陸町において、臨時災害ミニ FM 局「南三陸災害 FM」を開設した RYUKA 被災地復興サポートチーム（学生 6 名で編成）が、中央共同募金会から「赤い羽根募金 災害ボランティア・市民活動」に認定され、事業助成を受けた。
- (8) 学生チャレンジプロジェクトの活性化
- ・応募数 10 チーム（前年度 17 チーム）。
  - ・優秀企画を学外へ情報発信し、情報学部生が「兵庫県若人の賞」、RYUKA 被災地復興サポートチームが“ぼうさい甲子園（1・17 防災未来賞）”において、東日本大震災支援特別賞を受賞。
- (9) 学園祭の活性化（学園祭の実行を通じて、人間的成長を目指す）
- ・大学全体で学園祭を運営する組織体制を取り入れ、4 部会（体育会、文化会、学生会、学園祭実行委員会）を中心とした組織立った学園祭運営を実施。
- (10) 学内表彰制度の充実
- ・学内表彰制度への申請件数 43 件（前年度 25 件）。
- (11) 有朋会との協働（卒業生と在学生の結束強化）
- ・ホームカミングデーを年 3 回（8 月、9 月、10 月）実施（参加者計 370 名）。
  - ・実学サロン（毎回ゲストを招いてテーマに沿った話題を提供してもらい、全員のディスカッションを通じて互いに学び合う場）を 6 回実施、参加者 179 名（卒業生 130 名、在学生 49 名）。
  - ・活動写真館「RYUKA PHOTO」を有朋会ホームページに設置。

(12) 学生の交流活動

- ・留学生と日本人学生との交流施策の実施として、「ふるさと紹介」2回実施（参加者72名）、「ポットラックパーティー」2回実施（参加者60名）、「関西弁講座」2回実施（参加者76名）、その他交流イベント実施（参加者265名）。

(13) 資格講座開講

- ・受講者698名（前年度比103.4%、目標達成率99.0%）。
- ・収益4,570,100円（前年度比82.8%、目標達成率81.0%）。

(14) 中内功記念館の活性化（中内功の流通革命の精神やその志及び建学の想いを出来るだけ多くの学生や一般の方に伝える）

- ・1,250本の中内功に関するビデオテープのDVD化を完了。
- ・記念館担当説明者用のマニュアルを完成させ、活用した。

(15) 保護者と大学の友好関係の構築

- ・教育後援会会報誌5回発行、情報誌2回発行、その他案内（バスツアー、流通シンポジウム等）2回発行し、大学の近況報告を実施。
- ・保護者と大学の交流施策として6月に「ひょうごウォッチング（北播磨）」、10月に「バスツアー（和歌山県）」を実施（父母参加者計58名）。

## 「研究力」

(1) 流通科学研究所の更なる活性化

- ・観光ビジネスモデル研究会9回、まちづくり・流通研究会5回をそれぞれ開催。
- ・新たな研究会の創設として次の3件が採択され、活動。  
「アジア物流研究会（「アジア物流」日・タイ共同研究プロジェクト）」。  
「持続的・地域社会構築に向けた革新的地域政策に関する研究会」。  
「イベント・マーケティング研究会」。

(2) 研究支援

- ・科学研究費補助金19件獲得（前年度比126.7%、目標達成率117.6%）。
- ・受託研究等外部資金11件獲得（前年度比157.1%、目標達成率137.5%）。

(3) 海外との学術交流活動

- ・SARD第9回ワークショップの展開として、11月25日～27日に中国人民大学（北京）にて実施。テーマは“Managing Retailing Growth: Systems, Technology and Innovation”、8カ国（前年度11カ国）から70名が参加（前年度50名）、14本の論文が発表された（前年度20本）。
- ・南京大学大学外語部（中国）、四川外語学院（中国）、ESCブルターニュブレスト（フランス）と新規に提携し、合計提携大学20校。

台湾	高雄第一科技大学、南台科技大学、中国科技大学
韓国	東亜大学校、中央大学校、東明大学校
中国	南開大学、東北財経大学、大連海事大学、復旦大学、蘇州大学応用技術学院 <u>南京大学大学外語部 (4月)</u> 、 <u>四川外語学院 (10月)</u>
ベトナム	貿易大学
タイ	カセサート大学
オーストラリア	サンシャインコースト大学
ニュージーランド	ワイカト大学パスウェイズカレッジ
アメリカ	ポートランド州立大学
フィンランド	バーサ大学
フランス	<u>ESC ブルターニュプレスト (4月)</u>

※太字は 2011 年度新規提携校

(4) 海外とのビジネス交流活動

- ・10月19日～23日に提携大学であるカセサート大学からの研修団受入れを実施。教員、大学院生合わせて30名が参加し、講義、工場、市場、物流センター等の見学を実施。

(5) 流通資料館の深化

- ・流通に関わる企業・団体からの社史・団体史等26冊を加えて、計271冊の資料を保管。

## 「就職力」

(1) 就職率目標 75% (前年度比 5%以上アップを目指す)

- ・就職率 74.5%、就職内定率 96.7% (前年度：就職率 73.1%、就職内定率 91.3%)。

(2) 就職支援に関する重点施策

- ・学校推薦制度でのエントリー：企業 28 社、内定者 46 名 (前年度：企業 43 社、内定者 50 名)
- ・教職員による面接練習 311 名、企業人事担当者による面接練習 38 名、グループディスカッション 84 名、グループワーク練習 74 名、3 年生対象の個別面談 642 名をそれぞれ実施。
- ・大阪オフィスにキャリアカウンセラーを 11 月より配置し、面接練習を実施。
- ・有朋会と連携し OB による就職相談会を実施。22 名 (前年度 28 名) の卒業生が来校。90 名参加。
- ・就職支援システムをリニューアル。Web 上での求人票公開、面接練習・学内企業説明会等の就職支援行事の Web 申込を可能とした。
- ・インターンシップへの参加学生 266 名、派遣企業数 127 社 (前年度：参加学生 338 名、派遣企業数 131 社)。
- ・留学生対象就職ガイダンスについて、6 月～10 月にかけて計 4 回実施 (日本の就職事情、企業・業界理解、ビジネス日本語講座、履歴書・エントリーシートの書き方等)。
- ・有朋会求職者登録を活用し、登録件数 42 名、うち 4 名が再就職 (前年度登録件数 23 名、うち 1 名が再就職)。

## 「経営力」

- (1) 財務構造の磐石化
  - ・ 3大経費（人件費、教育研究経費、管理経費）合計では予算内運用。
  - ・ 9月～12月の期間、監査室による内部監査を実施。
  - ・ 国債、仕組み預金を中心としたローリスク運用を継続。
  - ・ RYUKA 未来基金合計 6,758,000 円（目標：100,000,000 円）。
  
- (2) 学園組織
  - ・ 10月に六本木ヒルズにて、「リテール科学研究所設立記念シンポジウム」を開催（参加者 320名）。
  - ・ 12月、3月に本学東京オフィスにて「リテール科学研究所意見交換会」を開催。流通関係協会 14名、関係省庁 4名が出席。
  
- (3) オープンカレッジ・施設使用・受託研修の拡大
  - ・ オープンカレッジ受講者 967名（前年度比 99.8%、目標達成率 99.7%）。
  - ・ オープンカレッジ収益 3,929,885 円（前年度比 141.5%、目標達成率 141.5%）。
  - ・ 施設利用収益 20,182,500 円（目標達成率 96.1%）。
  - ・ 受託研修収益 845,000 円（目標達成率 112.2%）。
  
- (4) 個別施策
  - ・ RYUKA プラン 21 を見直し、「中内学園中長期計画（N-PLAN）」を作成。1月の理事会・評議員会において審議承認。
  - ・ 9月に本学 RYUKA HALL にて「第五回流通シンポジウム（テーマ「震災復興と観光のカー未来に求められる人材を考える」）」を開催（参加者 303名）。
  - ・ コンプライアンス意識向上に関する取組みとして、学則や規則規程集等で明文化されたルールと運用の一致を徹底。
  - ・ 第一回危機管理委員会を2月に開催し、危機管理マニュアルの発効について審議承認。
  - ・ 職場の環境改善に向けた衛生委員会を設置し、4月より毎月1回開催（議題：クールビズ・節電対策、喫煙対策等）。

(2)教育研究の概要

①教育研究上の基本となる組織に関する情報(2011.5.1現在)

流通科学大学

学部	学科	コース
商学部	商学科	リテールマネジメントコース
		流通マーケティングコース
		経営戦略コース
		オペレーションズ・マネジメントコース
		財務マネジメントコース
総合政策学部	総合政策学科	地域政策コース
		財政・金融政策コース
		情報コミュニケーションコース
		流通フロンティアコース
サービス産業学部	観光学科	
	サービスマネジメント学科	サービスマーケティングコース
		スポーツ健康マネジメントコース
		サービス心理コース
		福祉マネジメントコース

流通科学大学大学院

研究科	課程
流通科学研究科	流通科学専攻(博士前期課程)(博士後期課程)

②教員組織及び教員数並びに教員の保有学位、業績に関する情報(2011.5.1現在)

流通科学大学

学部	学科	教員数	うち 教授数	うち 准教授数	うち 講師数	うち 博士学位 取得者数	うち 修士学位 取得者数	うち 産業界 出身者数
商学部	商学科	44	25	12	7	22	18	17
総合政策学部	総合政策学科	32	20	12	0	22	7	13
サービス産業学部	観光学科	15	12	3	0	3	7	11
	サービスマネジメント学科	21	16	4	1	7	10	13

※サービスマネジメント学科に助手1名

流通科学大学大学院

研究科	教員数	うち 教授数	うち 准教授数	うち 講師数
流通科学研究科	35	29	6	0

※流通科学研究科教員については、大学と兼任

### ③学生に関する情報

#### <入学に関する基本的な方針>

- ・高校時代の成果・体験・経験、例えば「課外活動」「特技」「社会的活動や貢献」「資格取得」「プレゼンテーション力」などを活用して、大学入学後もさらにその分野を極め活躍しようと思う者、また、将来、家業の事業を継承しさらに発展を目指そうとする者や起業を目指す者など、さまざまな切り口で適性を持つ前向きな人材を、多彩な入試制度で受け入れる。
- ・高校段階の学業面で身につけておくべきことは、国語分野では幅広い話題についての文章の読解力・作成能力、英語分野では基本的な文章の読解力と、基本的な情報・考えを英語で伝える力、数学分野では基礎的な計算力や根底となる公式による論理的展開能力、社会科分野では学習した科目の基本事項の理解とその学習から得られる思考力と判断力である。

#### <2011年度 入学生数>

##### 流通科学大学

学部	募集定員	入学者数
商学部	400名	420名
総合政策学部	250名	253名
サービス産業学部	250名	224名
学部計	900名	897名

##### 流通科学大学大学院

研究科	課程	募集定員	入学者数
流通科学研究科	修士課程	20名	22名
	博士後期課程	5名	1名
大学院計		25名	23名

総合計	925名	920名
-----	------	------

#### <学部及び収容定員・学生数の状況(2011.5.1現在)>

##### 流通科学大学

学部	収容定員	学生数
商学部	1,600名	1,836名
情報学部	750名	828名
総合政策学部	250名	253名
サービス産業学部	1,000名	1,015名
学部計	3,600名	3,932名

##### 流通科学大学大学院

研究科	課程	収容定員	学生数
流通科学研究科	修士課程	40名	41名
	博士後期課程	15名	4名
大学院計		55名	45名

< 学生数－内訳 (2011.5.1現在) >

流通科学大学

学部	学科	1学年	2学年	3学年	4学年	全学年合計		
						男	女	計
商学部	(商)※	29	395					
	流通学科			194	216			
	経営学科			149	212			
	ファイナンス学科			104	117			
	商学科	420						
	計	449	395	447	545	1,456	380	1,836
情報学部	(情)※	17	234					
	経済情報学科			117	145			
	経営情報学科			131	184			
	計	17	234	248	329	739	89	828
総合政策学部	総合政策学科	253						
	計	253				219	34	253
サービス産業学部	観光・生活文化事業学科	6	168	173	146	279	214	
	医療福祉サービス学科	3	106	103	86	209	89	
	観光学科	71				39	32	
	サービスマネジメント学科	153				92	61	
	計	233	274	276	232	619	396	1,015
学部計		952	903	971	1,106	3,033	899	3,932

※(商)、(情)について、2006年～2010年度入学生までは、2年次後期まで学科所属が決定しない

カリキュラムであったため、1年次～2年次前期までは便宜上、(商)、(情)という表現を使用しています。

流通科学大学大学院

研究科	課程	1学年	2学年	3学年		全学年合計		
						男	女	計
流通科学研究科	修士課程	22	19			18	23	41
	博士後期課程	1	1	2		1	3	4
大学院計		23	20	2		19	26	45

総合計		975	923	973	1,106	3,052	925	3,977
-----	--	-----	-----	-----	-------	-------	-----	-------

< 卒業生数・就職者数・進学者数 >

流通科学大学

学部	学科	2011年度 卒業生数	卒業生数 累計	2011年度 就職者数	2011年度 進学者数
商学部	流通学科	174(6)	4,669	115	5
	経営学科	135(6)	3,976	99	1
	ファイナンス学科	78(4)	1,455	55	0
	サービス産業学科		815		
	計	387(16)	10,915	269	6
情報学部	経済情報学科	90(10)	2,459	56	2
	経営情報学科	139(13)	2,614	88	0
	計	229(23)	5,073	144	2
サービス産業学部	観光・生活文化事業学科	121(3)	941	93	3
	医療福祉サービス学科	70(2)	951	51	1
	計	191(5)	1,892	144	4
学部計		807(44)	17,880	557	11

※2011年度卒業生数のうち、()の数字は2011年度9月卒業生数

流通科学大学大学院

学位	修士課程				博士課程			
	2011年度 卒業生数	卒業生数 累計	2011年度 就職者数	2011年度 進学者数	2011年度 卒業生数	卒業生数 累計	2011年度 就職者数	2011年度 進学者数
流通科学	14	201	3	1	1	11	0	0

< 卒業後の進路(主な就職分野)[具体的な就職先等]>

2011年度 主な内定先

※業種毎の五十音順

建設・不動産	(株)アキュラホーム エス・バイ・エル(株) (株)きんでん セキスイハイム近畿(株) セキスイハイム東四国(株) 美樹工業(株) 住友不動産販売(株) 大和ハウス工業(株) (株)東急コミュニティー	卸売	(株)トーホーフードサービス 常盤電機(株) (株)ドールコーヒー トヨタエルアンドエフ兵庫(株) トヨタ部品兵庫共販(株) 日清テクノス(株) ネクスト・ワン(株) (株)阪神トレーディング 藤原産業(株) 松本鋼機(株) 宮野医療器(株) (株)山星屋 ユーシーシーフーズ(株) (株)ロートレ・アモン	小売	(株)マルアイ (株)マルナカ (株)マルハチ (株)万代 ヤマダストア(株) (株)U&S (株)ヨドバシカメラ (株)ライフオート (株)ライフコーポレーション (株)レリアン (株)ロートレ・アモン ロイヤルホームセンター(株)
	(株)伊藤園 エスフーズ(株) (株)エーデルワイス (株)ケーニヒスクローネ (株)サーフビバレッジ フジッコ(株) プライムデリカ(株) 山崎製パン(株) (株)ユーハイム (株)オンワード樫山 (株)佐藤印刷所 セムコ(株) キッセイ薬品工業(株) 佐藤製菓(株) シバタ工業(株) 九国化成工業(株) トーフレ(株) (株)マルゼン モラブ阪神工業(株) (株)金門製作所 グローリー(株) 大和冷機工業(株) 東洋機械金属(株) (株)湯山製作所 河村電器産業(株) シンフォニアテクノロジー(株) 日亜化学工業(株) スズキ(株)		(株)アリシア イズミヤ(株) (株)エービーシー・マート (株)エディオン エネクスフリート(株) 大阪スバル(株) 大阪トヨタ自動車(株) (株)香川ダイハツモータース 加茂商事(株) (株)関西スーパーマーケット (株)九九プラス (株)キリン堂 (株)銀ビルストア クオール(株) (株)神戸マツダ (株)光洋 コストコホールセールジャパン(株) (株)コスモス薬品 ゴダイ(株) (株)コメリ (株)さとう (株)サマンサタバサジャパンリミテッド (株)サンドラッグ (株)山陽マルナカ (株)G-7ホールディングス (株)主婦の店赤徳店 (株)ジュンテンドー 上新電機(株) (株)スギ薬局 (株)スズキ自販兵庫 (株)セブーンイレブン・ジャパン 大黒天物産(株) ダイリキ(株) (株)デミック (株)トムコ (株)ナック (株)ナフコ 日産大阪販売(株) 日産プリンス兵庫販売(株) ネットトヨタウエスト兵庫(株) ネットトヨタ大阪(株) ネットトヨタ神戸(株) (株)ハートフレンド (株)花菱 (株)ピュアトーン はるやま商事(株) (株)ハローズ (株)阪食 姫路三菱自動車販売(株) 兵庫トヨタ自動車(株) 兵庫日産自動車(株) 兵庫三菱自動車販売(株) ヒラキ(株) (株)ベベ (株)ホンダカーズ兵庫 マックスバリュ西日本(株) (株)マツモトキヨシ		(株)マルヤ あかし農業協同組合 尼崎信用金庫 (株)伊予銀行 SMBCフレンド証券(株) (株)愛媛銀行 岡三証券(株) 四国労働金庫 但馬信用金庫 丹波ささやま農業協同組合 但陽信用金庫 日新信用金庫 播州信用金庫 姫路信用金庫 兵庫信用金庫 兵庫西農業協同組合 兵庫みらい農業協同組合 兵庫六甲農業協同組合 (株)三井住友銀行 (株)みなと銀行 第一生命保険(株)
製造	(株)イオン エスエスエス(株) (株)エーデルワイス (株)ケーニヒスクローネ (株)サーフビバレッジ フジッコ(株) プライムデリカ(株) 山崎製パン(株) (株)ユーハイム (株)オンワード樫山 (株)佐藤印刷所 セムコ(株) キッセイ薬品工業(株) 佐藤製菓(株) シバタ工業(株) 九国化成工業(株) トーフレ(株) (株)マルゼン モラブ阪神工業(株) (株)金門製作所 グローリー(株) 大和冷機工業(株) 東洋機械金属(株) (株)湯山製作所 河村電器産業(株) シンフォニアテクノロジー(株) 日亜化学工業(株) スズキ(株)	卸売	(株)アリシア イズミヤ(株) (株)エービーシー・マート (株)エディオン エネクスフリート(株) 大阪スバル(株) 大阪トヨタ自動車(株) (株)香川ダイハツモータース 加茂商事(株) (株)関西スーパーマーケット (株)九九プラス (株)キリン堂 (株)銀ビルストア クオール(株) (株)神戸マツダ (株)光洋 コストコホールセールジャパン(株) (株)コスモス薬品 ゴダイ(株) (株)コメリ (株)さとう (株)サマンサタバサジャパンリミテッド (株)サンドラッグ (株)山陽マルナカ (株)G-7ホールディングス (株)主婦の店赤徳店 (株)ジュンテンドー 上新電機(株) (株)スギ薬局 (株)スズキ自販兵庫 (株)セブーンイレブン・ジャパン 大黒天物産(株) ダイリキ(株) (株)デミック (株)トムコ (株)ナック (株)ナフコ 日産大阪販売(株) 日産プリンス兵庫販売(株) ネットトヨタウエスト兵庫(株) ネットトヨタ大阪(株) ネットトヨタ神戸(株) (株)ハートフレンド (株)花菱 (株)ピュアトーン はるやま商事(株) (株)ハローズ (株)阪食 姫路三菱自動車販売(株) 兵庫トヨタ自動車(株) 兵庫日産自動車(株) 兵庫三菱自動車販売(株) ヒラキ(株) (株)ベベ (株)ホンダカーズ兵庫 マックスバリュ西日本(株) (株)マツモトキヨシ	金融	(株)王将フードサービス (株)神戸ポートピアホテル サトレストラシシステムズ(株) (株)スーパーホテル (株)ハブ (株)ポトマック
	(株)ヴァイクサス (株)NSD (株)コンテック さくら情報システム(株) 住友化学システムサービス(株) (株)ソフトウェア・サービス 明治安田システム・テクノロジー(株)		(株)ウエダ (株)上組 (株)スーパーレックス 大和物流(株) トレーディア(株) 西日本旅客鉄道(株) (株)日新 阪神ロジテム(株) (株)ベル・エキブ		小売
情報通信	(株)ウエダ (株)上組 (株)スーパーレックス 大和物流(株) トレーディア(株) 西日本旅客鉄道(株) (株)日新 阪神ロジテム(株) (株)ベル・エキブ	卸売	(株)ウエダ (株)上組 (株)スーパーレックス 大和物流(株) トレーディア(株) 西日本旅客鉄道(株) (株)日新 阪神ロジテム(株) (株)ベル・エキブ	宿泊・飲食	アースサポート(株) (医社)健仁会 (福)鶯園 (福)絆福祉会 (福)さらくえん (株)ケア21 (福)恵泉寮 (福)神戸海星会 (福)神戸福生会 日本年金機構 (株)ファイブシーズヘルスケア ファインフォレスト(株) (株)メッセージ
	(株)あらた アルフレッサ(株) 伊丹産業(株) 伊藤忠丸紅テクノスチール(株) (株)イナハラ (株)イボキン (株)オリバー (株)春日井 加藤産業(株) (株)ガリバーインターナショナル (株)北近畿クボタ (株)クボタ建機ジャパン (株)グリップインターナショナル コイズミ照明(株) (株)高速 広友ホールディングス(株) コーチ・ジャパン(合) (株)サンエーインターナショナル		(株)あらた アルフレッサ(株) 伊丹産業(株) 伊藤忠丸紅テクノスチール(株) (株)イナハラ (株)イボキン (株)オリバー (株)春日井 加藤産業(株) (株)ガリバーインターナショナル (株)北近畿クボタ (株)クボタ建機ジャパン (株)グリップインターナショナル コイズミ照明(株) (株)高速 広友ホールディングス(株) コーチ・ジャパン(合) (株)サンエーインターナショナル		医療・福祉
運輸	(株)ウエダ (株)上組 (株)スーパーレックス 大和物流(株) トレーディア(株) 西日本旅客鉄道(株) (株)日新 阪神ロジテム(株) (株)ベル・エキブ	卸売	(株)ウエダ (株)上組 (株)スーパーレックス 大和物流(株) トレーディア(株) 西日本旅客鉄道(株) (株)日新 阪神ロジテム(株) (株)ベル・エキブ	その他	(株)アニヴェルセル 一般社団法人全日検 (株)トヨタレンタリース神戸 西尾レントオール(株) 三井住友ファイナンス&リース(株) (株)117 (株)スタジオアリス セントケア・ホールディング(株) (株)ダイナム (株)マルハン TAC(株) (株)ワークアカデミー 全国酪農業協同組合連合会 大阪総合警備(株) 郵便局(株) ロングライフホールディング(株) (株)ワールドストアパートナーズ 小野市消防本部 高砂市役所 兵庫県警察本部
	(株)ウエダ (株)上組 (株)スーパーレックス 大和物流(株) トレーディア(株) 西日本旅客鉄道(株) (株)日新 阪神ロジテム(株) (株)ベル・エキブ		(株)ウエダ (株)上組 (株)スーパーレックス 大和物流(株) トレーディア(株) 西日本旅客鉄道(株) (株)日新 阪神ロジテム(株) (株)ベル・エキブ		

④教育課程に関する情報

<授業科目及び単位数>

※大学ホームページにて公開(PDFファイルのダウンロード可)

<シラバス(講義概要)>

※大学ホームページにて公開

⑤学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっての基準に関する情報

流通科学大学

学部	学科	修業 年限	必要修得 単位数	取得可能な 学位及び専攻名称
商学部	流通学科	4年	128	学士(商学)
	経営学科			学士(経営学)
	ファイナンス学科			学士(ファイナンス)
	商学科			学士(商学)
情報学部	経済情報学科			学士(経済情報)
	経営情報学科			学士(経営情報)
総合政策学部	総合政策学科			学士(総合政策)
サービス産業学部	観光・生活文化事業学科			学士(観光・生活文化事業)
	医療福祉サービス学科			学士(医療福祉サービス)
	観光学科			学士(観光)
	サービスマネジメント学科	学士(サービスマネジメント)		

流通科学大学大学院

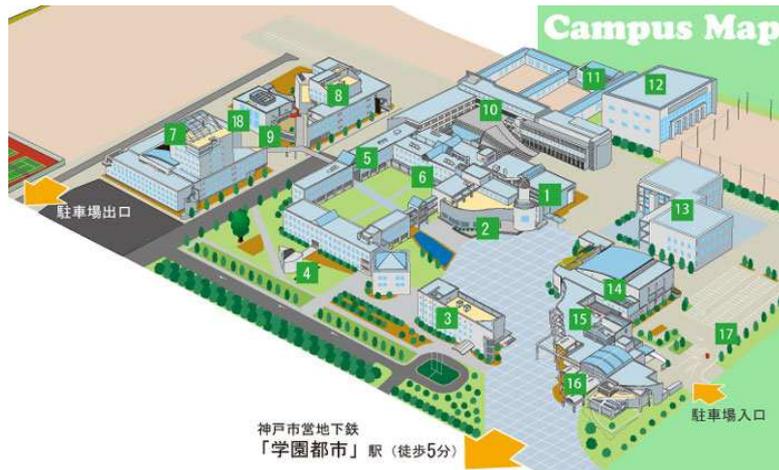
研究科	課程	修業 年限	必要修得 単位数	取得可能な 学位及び専攻名称
流通科学研究科	修士課程	2年	30	修士(流通科学)
	博士後期課程	3年	12	博士(流通科学)

⑥学習環境に関する情報

流通科学大学・流通科学大学院

キャンパス	学部・研究科	所在地	主な交通手段
流通科学大学キャンパス	商学部	神戸市西区学園西町3-1	神戸市営地下鉄 西神山手線「学園都市駅」 下車北へ徒歩5分
	情報学部		
	サービス産業学部		
	流通科学研究科		

<キャンパスの概要>



- |              |               |                                 |
|--------------|---------------|---------------------------------|
| 1. ベルタワー     | 7. 講義棟2、研究棟2  | 13. 講義棟6<br>(キャリアセンター、メディアセンター) |
| 2. 附属図書館     | 8. 講義棟3、研究棟3  | 14. RYUKA HALL                  |
| 3. 本部棟(事務局)  | 9. 大学院        | 15. ローソン流科大実習店                  |
| 4. 中内功記念館    | 10. 講義棟5、研究棟5 | 16. RYUKA DINING(レストラン)         |
| 5. 講義棟1、研究棟1 | 11. クラブハウス    | 17. 学生専用駐車場                     |
| 6. 中庭・保健室    | 12. アスレチック棟   | 18. 流通資料館                       |



ベルタワー(1)



中内功記念館(4)



中庭・保健室(6)



アスレチック棟(12)



講義棟(13)



RYUKA DINING(レストラン)(16)

<運動施設の概要>

・アスレチック棟

スポーツの振興を通じて課外活動の活性化及び地域交流の推進を目指し、本学20周年記念事業の一環として建設し、2006年4月に竣工。



・流通科学大学野球場

両翼100メートル、中堅122メートル、外野に人工芝を配した野球場で、主に硬式野球部、軟式野球部などの活動に利用。



・グラウンド

北側と西側にグラウンドが2面あり、授業および体育系を中心とした課外活動団体が利用。



<課外活動の状況>

課外活動の目的: 課外活動を通して、自主性・協調性・リーダーシップを学び取り、また生涯続く友人関係のネットワークを築き上げるとともに、体力・技術・メンタルを鍛える。

クラブ・サークル加盟団体: 約30の体育会系クラブと15以上の文化会系クラブ、また体育会系50程度、文化会系20程度のサークルもあり、学園祭実行委員会など独立団体も合わせて在学生全体の58%(2010年度実績)が何らかの団体に参加している。

⑦学生納付金に関する情報

流通科学大学

項目		入学時	後期(9月)	納付額
初年度のみ	入学金	300,000円	—	300,000円
	受託徴収金	教育後援会入会金	10,000円	10,000円
		学生教育研究災害傷害保険料	4,140円	—
学費	授業料	385,000円	385,000円	770,000円
	施設設備維持拡充費	50,000円	50,000円	100,000円
	教育充実費	50,000円	50,000円	100,000円
	受託徴収金	教育後援会費	42,000円	—
合計		841,140円	485,000円	1,326,140円

2年目以降の納付金	前期(4月)	後期(9月)	納付額
	527,000円	485,000円	1,012,000円

<入学時までに必要な費用>

一次手続費用(入学金)	二次手続費用(前期授業料等)
300,000円	541,140円

入試方式によっては、合格後の入学手続をする場合、一括(入学金、前期納付金)での納付となる。

2年次編入の場合、学生教育研究災害傷害保険料は3,230円(3年間分)、3年次編入の場合は2,170円(2年間分)となる。

- サービス産業学部の福祉マネジメントコースを選択した学生で、福祉施設の実習に行く場合は、2年次前期から5万円の  
実験実習費が必要となる(2年次前期から2年間の計4期で合計20万円)。
- 授業料等納付金は、在学中も物価上昇率、教育研究条件向上分などを勘案して改定されることがある。
- 2年目以降の納付金は、前期および後期納付金。
- 学生教育研究災害傷害保険料は、改定されることがある。その場合は、合格時に送付する入学手続要項で通知する。
- 各締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと扱う。
- いったん納入された入学金、書類などは、いかなる場合も返還しないこととする。

流通科学大学大学院

項目		納付額		納付時期		
		修士課程	博士後期課程			
初年度のみ	入学金		300,000円	300,000円	入学 手続時	
	受託徴収金	学生教育研究災害傷害保険料	2,170円	3,230円		
	初年度のみ 合計		302,170円	303,230円		
前期	前期授業料		320,000円	320,000円		
	前期教育充実費		50,000円	50,000円		
	受託徴収金	教育後援会費	30,000円	30,000円		
	前期納付金 合計		400,000円	400,000円		
入学時納付金 合計		702,170円	703,230円			
後期	後期授業料		320,000円	320,000円		9月1日 ～ 10月31日
	後期教育充実費		50,000円	50,000円		
後期納付金 合計		370,000円	370,000円			
2011年度 納付金合計		1,072,170円	1,073,230円			

- 本大学学部卒業後、大学院修士課程に入学する者、及び本大学院修士課程終了後博士後期課程に入学する者は、その入学金を全額免除する。
- 授業料等納付金は、在学中も物価上昇率、教育研究条件向上分などを勘案して改定されることがある。
- 学生教育研究災害傷害保険料は、改定されることがある。その場合は、合格時に送付する入学手続要項で通知する。

⑧ 学生支援と奨学金に関する情報

< 学生支援組織 >

学生支援	組織名	機能
就職支援	キャリア開発課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別面談・面接トレーニング</li> <li>・グループワーク、グループディスカッション練習</li> <li>・OB・OG就職相談会</li> <li>・就職対策宿泊セミナー</li> <li>・4年生による就職活動相談会</li> <li>・就職父母懇談会</li> <li>・キャリアリーダー・チューター制度</li> <li>・業界研究セミナー</li> <li>・SPI対策講座</li> <li>・女子学生フェミニンセミナー</li> <li>・サテライトオフィス(東京・大阪)</li> </ul>
進学支援	入試課 教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院入試制度の紹介等</li> </ul>
履修支援	教務課 学習支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業要件、単位修得状況、履修計画など学修・成績などに関する相談受付(随時)</li> <li>・学修相談会(年10回程度)</li> </ul>
生活支援(住居・アルバイト等)	学生課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不動産会社の紹介(下宿)</li> <li>・掲示板を通じてのアルバイト紹介</li> </ul>
経済支援	学生課 アジア流通研究センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本人学生・留学生・帰国生徒・大学院生対象の各種奨学金紹介</li> </ul>
保険・衛生・メンタルヘルス等	保健室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月定期的に学校医による健康相談</li> <li>・保健師による健康相談</li> <li>・カウンセラーによる悩み相談</li> <li>・怪我、体調不良の際の応急手当、病院の紹介等</li> </ul>
その他		

## <奨学金>

### 『一般学生対象の奨学金制度』

#### 「成績優秀者奨学金」

(主旨)

学習の成果を称え、更なる向上を奨励するために、成績優秀な留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者以外の成績優秀な学部生に対し支給する。

(資格)

- ・各学年各学部の前年度取得科目の素点平均による成績上位者
- ・2～4年の各学年それぞれ7名(商学部3名、総合政策学部2名、サービス産業学部2名)

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間

(金額) 30万円(年額)

(2011年度実績) 商学部9名、情報学部6名、サービス産業学部6名

(備考) 留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者以外の学部生に限る

#### 「下宿サポート奨学金(A方式入試合格者)」

(主旨)

一般入試A方式入学試験で優秀な学生に対しそれを称え、更なる向上を促すことを目的として支給する。

(資格)

- ・入学後下宿予定の者でA方式成績上位50名

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時1回限り

(金額) 30万円(授業料免除)

(2011年度実績) 19名

(備考) 一般入試A方式の3日間とも対象

#### 「S方式入試奨学金」

(主旨)

一般入試S方式入学試験で優秀な学生に対しそれを称え、更なる向上を促すことを目的として支給する。

(資格)

- ・S方式成績上位30名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 1年次 50万円(年額)

(2011年度実績) 14名 ※1年生実績

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

#### 「C方式入試奨学金」

(主旨)

一般入試C方式入学試験で優秀な学生に対しそれを称え、更なる向上を促すことを目的とし支給する。

(資格)

- ・C方式成績上位30名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 1年次 30万円(年額)

(2011年度実績) 15名 ※1年生実績

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

### 「兄弟姉妹入学奨学金」

(主旨)

本学に兄弟姉妹で同時に学ぶ学生に対し支給する。

(資格)

- ・新生であること
- ・兄弟姉妹が流通科学大学及び大学院の在学者であること
- ・兄弟姉妹が申請時に在学をしている者

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 対象者 1 名に対し 10 万円

(2011 年度実績) 21 名

(備考) 兄弟姉妹が休学の者は除く

### 「日本学生支援機構」

(主旨)

学校教育法に規定する大学に在学する学生で、学業・人物ともに優秀であり、かつ健康で、経済的理由により修学が著しく困難である者。

(選考)

- ・第一種奨学金  
特に優れた学生及び生徒で経済的理由により、著しく修学困難な者に貸与する。
- ・第二種奨学金  
第一種奨学金より、ゆるやかな基準によって、選考された者に貸与する。

(支給方法) 貸与

(支給期間) 採用になった年の貸与開始から卒業までの最短修業期間

(金額)

- ・第一種奨学金  
自宅通学者 3.0 万円、5.4 万円の中から選択  
自宅外通学者 3.0 万円、6.4 万円の中から選択
- ・第二種奨学金 3 万、5 万、8 万、10 万、12 万の中から選択

(2011 年度実績) 第一種 270 名、第二種 1,337 名

(備考) 返還 第一種奨学金＝無利子、第二種奨学金＝上限 3%

### 「(財)瀧川奨学財団」

(主旨)

学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由で修学困難な者。

(資格)

- ・兵庫県出身者の者、または家族が県内に住んでいる者。

(支給方法) 給付

(支給期間) 4 年間

(金額) 2.5 万円(月額)

(2011 年度実績) 2 名

### 「その他の奨学金」

神戸市大学奨学金[給付:月額 1 万 5 千円]

三木市教育委員会奨学金[給付:月額 9 千円]

(財)あしなが育英会奨学金[貸与:月額 4 万円]

## 『留学生・社会人・帰国生徒対象の奨学金制度』

### 「中内学園特別奨学金」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められる「留学」の資格を持つ外国人留学生及び社会人入試、帰国生徒入試で入学した者に対し支給する。

(資格)

- ・留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 5.3万円(月額)

(2011年度実績) 27名

(備考) 規程:各学年10名以内

### 「中内学園大学院特別奨学金」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、研究心が旺盛で、かつ経済的理由により修学が困難と認められる者に対し支給する。

(資格)

- ・大学院修士課程在学者及び大学院博士後期課程在学者

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 修士課程7.1万円(月額) 博士後期課程8万円(月額)

(2011年度実績) 17名

(備考) 規程:修士 各学年8名以内 博士 各学年2名以内

### 「授業料減免(50%)」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められる「留学」の資格を持つ外国人留学生及び社会人入試、帰国生徒入試で入学した者に対し免除する。

(資格)

- ・留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 授業料の50%

(2011年度実績) 21名

(備考) 財源:流通科学大学、各種奨学金と重複しない。

### 「授業料減免(30%)」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められる「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し免除する。

(資格)

- ・留学生入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 授業料の30%

(2011年度実績) 152名

(備考) 財源:流通科学大学、各種奨学金と重複しない。

### 「国費外国人留学生奨学金」

(主旨)

学習の成果を称え、更なる向上を奨励するために、成績優秀な「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し支給する。

(資格)

- ・4年次以上で「留学」の資格を持つ外国人留学生
- ・大学院生で「留学」の資格を持つ外国人留学生
- ・学業・人物ともに優秀であること

(支給方法) 給付

(支給期間) 修業年限の終了まで ※毎年申請

(金額) 学部生 12.6万円(月額) + 授業料等納付金全額 大学院生 16万円(月額) + 授業料等納付金全額

(2011年度実績) 1名

(備考) 財源:文部科学省

### 「学習奨励費」

(主旨)

学習の成果を称え、更なる向上を奨励するために、成績優秀な「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し支給する。

(資格)

- ・留学生入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 学部生 4.8万円(月額) 大学院生 6.5万円(月額)

(2011年度実績) 24名(うち1名半期のみ)

(備考) 財源:文部科学省

### 「兵庫県私費留学生奨学金」

(主旨)

学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由で修学困難な者。

(資格)

- ・兵庫県内の大学に在学する私費外国人留学生。

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 3万円(月額)

(2011年度実績) 25名

(備考) 財源:神戸市

### 「ロータリー米山奨学金」

(主旨)

学習の成果を称え更なる向上を奨励するために、成績優秀な「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し支給する。

(資格)

- ・留学生入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・国際交流活動を積極的におこなったもの

(支給方法) 給付

(支給期間) 修業年限の終了まで(最長2年) ※毎年申請

(金額) 大学院生 14万円、学部生 10万円(月額)

(2011年度実績) 1名

(備考) 財源:米山財団

### 「平和中島財団奨学金」

(主旨)

日本の大学に在籍する私費留学生で、学業・人物ともに優れている者に対し支給する。

(資格)

- ・日本の大学に在籍する学生
- ・「留学」の資格を持つ外国人留学生

(支給方法) 給付

(支給期間) 修業年限の終了まで(最長2年) ※毎年申請

(金額) 大学院生 12万円、学部生 10万円(月額)

(2011年度実績) 1名

(備考) 財源:平和中島財団

### 「神戸菅原奨学金」

(主旨)

学習の成果を称え更なる向上を奨励するために、成績優秀な「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し支給する。

(資格)

- ・留学生入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・開発途上国等からの外国人私費留学生
- ・神戸市内の大学、大学院の在学者

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 8万円(月額)

(2011年度実績) 0名

(備考) 財源:神戸市

### (3) 管理運営の概要

#### 【ガバナンス】

「理事会」………学校法人の業務を決し、理事の職務の執行を監督する。

「常任理事会」………理事会の決定した方針に基づき、学園運営全般に係る具体的施策の策定に関する事項、その他学園の運営に関する重要事項を決定する。

「評議員会」………予算、事業計画、寄付行為の変更等について、理事長があらかじめ諮問。

「学長会議」………本学の学則その他教学に関する重要な規則、本学の重要な施設設備、本学の入試制度・募集定員及び入試日程、本学学生の卒業の要件の基準、本学学生の身分・懲戒及び学生支援、本学の教育課程の編成の基準及び全学の調整に関する学長の諮問、本学の教員の採用及び昇格の全学の調整に関する学長の諮問、本学の教育研究に係る自己点検・評価及び第三者評価に関する学長の諮問、その他本学の運営に関する学長の諮問等について調査審議する。

「教授会」………学生の入学・休学・復学・退学・再入学・留学及び除籍、学生の卒業、学生の表彰及び懲戒、学生の厚生補導、教育課程の編成に関する学長の諮問、教員の採用及び昇格に関する学長の諮問、その他本学の教育研究に関する学長の諮問等について調査審議する。

「研究科委員会」…学生の入学・休学・復学・退学・再入学・留学及び除籍、学位論文の審査及び課程修了認定、学生の表彰及び懲戒、学生の厚生補導、教育課程の編成、大学院担当教員の選考、その他大学院研究科の教育研究に関する学長の諮問等について調査審議する。

#### 2011年度の開催回数について

理事会	5回	学長会議	13回
常任理事会	9回	教授会	42回(商学部14回、総合政策学部14回、サービス産業学部14回)
評議員会	4回	研究科委員会	6回

#### 【自己点検・評価】

##### <自己点検・評価の目標>

自己点検・評価は本学における各種の取り組みの検証・改善を目的とする。

このために自己点検・評価の手法と評価の指標や目標を明確にし、自己点検・評価を Plan-Do-Check-Act のサイクルで検証し、改善に結びつける体制を確立し、さらには第三者による評価に付す仕組みを整えることを目標とする。

##### <自己点検・評価の経過>

###### ・教育研究等活動報告

各教員の教育研究活動に関しては、1993年度に「教育研究等活動報告(1992年度)」が出版され、以降毎年度出版している。これには各教員の、研究活動、教育活動、その他の活動が記録されており、特に発行当初から、「授業で工夫・改善した事柄」を記述している点が特色となっている。

2005年度の「教育研究等活動報告」(2006年度発行)からは、各教員が恒常的に自己点検・評価をすることを目指し、「今年度の(研究、教育、その他の活動に関する)目標」の項目が付け加えられた。

###### ・学外者による評価・アドバイス

自己点検・評価と関連し、2004年度からアドバイザー・コミッティ委員制度を導入した。

これは、実業界のトップから実業界・社会からの要請を踏まえたご意見とアドバイスを受けて、次の項目の協力を得ようとするものである。

1. 学園の経営に関するアドバイス
2. 企業から期待する教育に関するアドバイス
3. 就職とキャリア教育に関する支援
4. 入試に関するアドバイス
5. 産学連携

##### <現在の自己点検・評価の体制>

###### ・教育審議会

本学の教育研究活動などの自己点検・評価に関する事項を審議する機関を「教育審議会」という。

教育審議会は、副学長のほか、各学部長、大学事務局長、教学部長などから構成されており、具体的な対策が実行



2. 講義棟 2  
延床面積 4659.56 平方メートル 8 階建の内の 1～3 階 1992 年 3 月完成
3. 講義棟 3  
延床面積 2391.68 平方メートル 8 階建の内の 1～3 階 1994 年 3 月完成
4. 講義棟 4  
延床面積 2205.79 平方メートル 地下 1 階付き 2 階建 1994 年 3 月完成
5. 講義棟 5  
延床面積 5618.35 平方メートル 4 階建の内の 1～3 階 2001 年 3 月完成
6. 講義棟 6  
延床面積 4918.49 平方メートル 3 階建 2007 年 7 月完成
- ・本部棟・研究棟
7. 本部棟  
延床面積 2719.57 平方メートル 4 階建 1988 年 1 月完成
8. 研究棟 1  
延床面積 2925.74 平方メートル 3 階建 1988 年 1 月完成
9. 研究棟 2  
延床面積 2687.35 平方メートル 8 階建の内の 4～8 階 1992 年 3 月完成
10. 研究棟 3  
延床面積 1196.92 平方メートル 5 階建の内の 4～5 階 1994 年 2 月完成
11. 研究棟 5  
延床面積 1680.00 平方メートル 4 階建の内の 4 階 2001 年 3 月完成
- ・大学附属建物
12. 図書館  
延床面積 1559.63 平方メートル 3 階建て 1988 年 1 月完成  
蔵書数 186,972 冊、雑誌 2,235 種
13. アスレチック棟  
延床面積 6571.22 平方メートル 地下 1 階付き 3 階建 2006 年 4 月完成
14. 中内功記念館  
延床面積 453.02 平方メートル 地下 1 階付き 2 階建 1997 年 9 月完成
15. キャッシュレジスター博物館  
延床面積 180.00 平方メートル 2 階建の内の 2 階 2011 年 9 月完成
16. RYUKA HALL  
延床面積 1892.13 平方メートル 2 階建て 1988 年 1 月完成
17. RYUKA DINING(レストラン)  
延床面積 3207.20 平方メートル 3 階建て 1988 年 1 月完成(1994 年 3 月増築)
18. 第 1 クラブハウス  
延床面積 2216.93 平方メートル 2 階建て 1989 年 10 月完成(2000 年 1 月増築)
19. 第 2 クラブハウス  
延床面積 864.00 平方メートル 2 階建て 2008 年 7 月完成
20. 駐車場台数  
約 500 台(学生用 400 台、教職員用 100 台)
21. 駐輪場台数  
約 350 台
22. グラウンド  
西側グラウンド・北側グラウンドの 2 面
23. 流通科学大学野球場  
敷地面積 26090.45 平方メートル 2009 年 11 月完成  
(更衣室等 171.95 平方メートル)
24. 大阪オフィス  
賃貸面積 225.99 平方メートル
25. 東京オフィス  
賃貸面積 260 平方メートル

•大学航空写真(2009年4月撮影)



#### (4) 上記(「(1)～(3)」)以外の特長ある取り組みの概要

##### ①教育力向上の取り組みの概要

###### <FDに関する取り組み>

- ・「学生による授業改善アンケート」導入(1994年度)
- ・「学生による授業評価」結果を教職員に公表し、情報共有(2001年度)
- ・「全学的一斉授業公開(オープンクラスウィーク)制度」導入(2003年度)
- ・FD研修会の継続実施

###### <高等教育研究センター>

- ・FDの推進
- ・学生カルテ、学生ポートフォリオの構築・研究
- ・学生アンケートの実施と分析
- ・教育指導法の開発・改善に関する調査研究
- ・研究会、講習会、講演会、公開講座などの開催
- ・研究成果の刊行
- ・学生の学習相談
- ・オフィスアワーや学習の場所の提供に関すること

##### ②国際交流の概要

###### <海外留学制度>

- ・交換留学制度
- ・協定留学制度
- ・認定留学制度

###### <海外語学研修>

- ・夏季、春季を利用した研修プログラムで、各国の大学の寮やホストファミリーの家に宿泊しながら、語学プログラムを受講。期間は1ヶ月程度。研修実施国はアメリカ、ニュージーランド、中国の3カ国。

###### <海外市場研究>

- ・本学の学生を対象に海外の流通事情調査を実施。調査期間は1週間。視察対象を凝縮し合理的かつ効率的に学べるプログラム。

###### <海外の提携校>

- ・台湾…国立高雄第一科技大学、南台科技大学、中国科技大学
- ・韓国…東亜大学校、中央大学校、東明大学校
- ・中国…南開大学、東北財経大学、大連海事大学、復旦大学、蘇州大学応用技術学院、南京大学大学外国部  
四川外国語学院
- ・ベトナム…貿易大学
- ・タイ…カセサート大学
- ・オーストラリア…サンシャインコースト大学
- ・ニュージーランド…ワイカト大学パスウェイズカレッジ
- ・アメリカ…ポートランド州立大学
- ・フィンランド…バーサ大学
- ・フランス…ESC ブルターニュブレスト

###### <アジア流通研究センター>

- ・本学の建学理念に基づく「アジアを中心とした流通研究」と「アジアとの交流」を推進するため、学生交流、学術交流、ビジネス交流を促進する機能を遂行する組織。

### ③社会貢献・連携活動の概要

<産官学連携 活動実績(2011年度)>

・神戸研究学園都市大学ゼミ対抗企画 大阪ガス杯

概要:「おうちのお風呂をもっと楽しもう」をテーマに、お風呂に親しむためのグッズや、企画を提案。

大学で学んだ知識を社会に還元する機会を持つとともに、学生の研究活動にビジネス実務の課題解決という動機付けを与えながら、地域で活躍する若者を育成する。

日程:2011年9月～12月

主催:流通科学大学

協力:大阪ガス株式会社

参加チーム数:36チーム(本学、神戸芸術工科大学より約150名の学生が参加)

・神戸市観光活性化提案企画 神戸の魅力再発見

概要:滞在型の観光客を増加させるための観光資源を発見し、それを活用するアイデアを提案。

日程:2011年9月～12月

主催:流通科学大学

協力:神戸市

参加チーム数:14チーム

・あいたい兵庫キャンペーン まちあるき企画

概要:兵庫県、県内の全市町、観光団体などが連携し、全国から兵庫観光を誘致するキャンペーン。

観光を学ぶ学生が、自ら調査した独自のツアールートを提案。

日程:2011年10月～2012年3月

主催:兵庫県

本学参加:サービス産業学部の井上芳郎ゼミが参加。4コースを提案。

・中小企業の魅力発信レポート

概要:知的資産(隠れた強み)の視点をふまえ、中小企業の魅力を発見、発信する方法を体得する。

日程:2011年9月～12月

主催:経済産業省、株式会社帝国データバンク

本学参加:サービス産業学部の足立明ゼミ、井上芳郎ゼミから学生約30名が参加。7企業の調査を実施。

・日産自動車企画 ライフ・オン・ボード新企画提案

概要:車に乗り込むところから、運転の準備、実際の運転、車から降りるまでの全てのシーンに、これまでになく新たな価値を提供する。

日程:2011年9月～12月

主催協力:日産自動車株式会社

本学参加:5ゼミ7チーム(学生23名が参加)

<地域交流 活動実績一覧(2011 年度)>

・神戸市西区との連携協定に基づいた連携活動

概要:神戸市西区健康福祉部の要請で、介護予防リーダー養成研修を 3 回にわたって実施。本学アスレチック棟を会場に、サービス産業学部の大島秀武教授が講師を担当し、やさしいストレッチ運動や筋力トレーニングなどを指導。また 2 月には「介護予防講演会」が本学で開かれ、本学教員指導のもと、地域の方々 150 名が参加。

日程:2011 年 5 月、7 月、9 月

主催:神戸市西区

場所:本学

・神戸市須磨区との連携協定に基づいた連携活動

概要:須磨区、本学がそれぞれ持つ人材や知識、情報、資源などを活用し相互に協力し、地域の活性化や観光振興など、まちづくりの発展と両者の発展向上をめざす協定を締結。

9 月 23 日の須磨楽海海岸文化祭に文化会所属学生 30 名がボランティアとして参加。

日程:2011 年 9 月

主催:本学、須磨区

・トライやるウィーク受け入れ

概要:春期(5 月 30 日～6 月 3 日)2 校、秋期(11 月 7 日～11 月 11 日)1 校の計 3 つの中学校から 9 名の生徒を 1 週間受け入れ、職業体験を経験。

日程:2011 年 5・6 月、11 月

主催:兵庫県

場所:本学

・学園夏祭り

概要:本学の文化会、情報フォーラム部、現代視覚文化研究会、福祉ボランティア部『ミルクティ』、社会イベント対ラ  
ンニングボランティア部が運営を担当。

日程:2011 年 8 月 6 日、7 日

主催:学園西町自治会

場所:学園都市駅前ユニバードーム

三	財務の概要
---	-------

〈概況〉

2011年度の消費収支は、基本金組入により単年度では約3億5千万円の支出超過となりました。一方で、必要経費の選択と集中に努めた結果、帰属収支では約2億2千万円の収入超過となりました。

自己資本も前年比約2億2千万円増で引き続き強固な財務構造の維持を目指しています。

〈消費収支計算書〉

(単位:百万円)

消費収入の部	2011年度	2010年度	2009年度	2008年度
学納金	3,973	4,116	4,166	4,193
手数料	57	71	85	87
寄付金	81	56	80	59
補助金	298	250	313	303
資産運用収入	141	143	161	165
事業収入	68	59	62	63
雑収入	22	27	44	54
帰属収入合計	4,640	4,722	4,911	4,924
基本金組入額	△569	△538	△1,410	△106
消費収入合計	4,071	4,184	3,501	4,818
消費支出の部	2011年度	2010年度	2009年度	2008年度
人件費	2,331	2,323	2,312	2,413
教育研究経費	1,607	1,506	1,513	1,635
管理経費	473	512	411	410
その他	7	4	2	5
消費支出合計	4,418	4,345	4,238	4,463
単年度収支	△347	△161	△737	355
基本金取崩額	-	-	-	-
累計収支	2,878	3,225	3,386	4,123

〈資金収支計算書〉

(単位:百万円)

収入の部	2011 年度	2010 年度	2009 年度	2008 年度
学納金収入	3,973	4,116	4,166	4,193
手数料収入	57	71	85	87
寄付金収入	73	21	52	21
補助金収入	298	250	313	303
資産運用収入	141	143	161	165
事業収入	68	59	62	63
雑収入	22	27	44	54
借入金等収入	0	6	16	1
前受金収入	652	732	790	843
その他の収入	3,595	3,815	3,815	3,082
資金収入調整勘定	△ 751	△ 805	△ 861	△ 882
前年度繰越支払資金	5,154	4,450	4,658	6,033
収入合計	13,282	12,885	13,301	13,963
支出の部	2011 年度	2010 年度	2009 年度	2008 年度
人件費支出	2,281	2,331	2,286	2,384
教育研究経費支出	1,133	1,036	1,059	1,184
管理経費支出	411	452	353	355
借入金等返済支出	8	8	3	1
施設関係支出	177	90	1,368	96
設備関係支出	49	51	27	93
資産運用支出	2,979	2,853	2,733	4,126
その他の支出	1,193	1,170	1,276	1,265
資金支出調整勘定	△ 130	△ 260	△ 254	△ 199
次年度繰越支払資金	5,180	5,154	4,450	4,658
支出合計	13,282	12,885	13,301	13,963

〈貸借対照表(経年比較)〉

(単位:百万円)

資 産 の 部				
科 目	2011 年度	2010 年度	2009 年度	2008 年度
固 定 資 産	32,546	32,514	32,827	31,913
有形固定資産	22,188	22,496	22,853	21,944
土地	10,726	10,726	10,726	9,943
建物・構築物	10,324	10,616	10,979	10,819
教育研究用機器備品	185	201	213	260
図書	894	885	873	856
その他	59	68	62	66
その他の固定資産	10,358	10,018	9,974	9,969
特定資産	5,173	4,797	4,400	4,374
その他	5,185	5,221	5,574	5,595
流 動 資 産	5,215	5,186	4,483	4,766
現金預金	5,180	5,154	4,450	4,658
その他	35	32	33	108
資産の部 合計	37,761	37,700	37,310	36,679
負 債 の 部				
固 定 負 債	809	763	768	735
退職給与引当金	803	752	760	734
その他	6	11	8	1
流 動 負 債	832	1,038	1,021	1,095
前受金	652	732	790	843
その他	180	306	231	252
負債の部 合計	1,641	1,801	1,789	1,830
基 本 金 の 部				
第 1 号基本金	30,604	30,360	30,227	28,818
第 2 号基本金	724	400	0	0
第 3 号基本金	1,557	1,556	1,550	1,550
第 4 号基本金	358	358	358	358
基本金の部 合計	33,243	32,674	32,135	30,726
消 費 収 支 差 額 の 部				
次年度繰越消費収支差額	2,877	3,225	3,386	4,123
消費収支差額の部 合計	2,877	3,225	3,386	4,123
負債の部・基本金の部及び 消費収支差額の部合計	37,761	37,700	37,310	36,679

〈主な財務比率(経年比較)〉

比率	(算式)	2011 年度	2010 年度	2009 年度	2008 年度
流動比率	流動資産/流動負債	627.0%	499.7%	439.2%	435.2%
人件費比率	人件費/帰属収入	50.2%	49.2%	47.1%	49.0%
人件費依存率	人件費/学納金	58.7%	56.4%	55.5%	57.5%
教育研究経費比率	教育研究経費/帰属収入	34.6%	31.9%	30.8%	33.2%
管理経費比率	管理経費/帰属収入	10.2%	10.9%	8.4%	8.3%
消費支出比率	消費支出/帰属収入	95.2%	92.0%	86.3%	90.6%